

福岡高裁沖縄支部

翁長知事の「埋め立て承認取り消し」を否定 沖縄辺野古・高江ヘリパッド建設絶対阻止へ

本日沖縄高裁は政府が沖縄県知事が「国の是正指示に従わない」として提訴した裁判に国勝訴の判決を言い渡した。そして、鶴保沖縄担当大臣は判決を前に「注文はたったひとつ、早く片付けてほしいということに尽きる」と語り、沖縄の民意に寄り添うそぶりさえ見せない。裁判所、警察機動隊、自衛隊全てを動員し、また、振興予算を削ると恫喝をしての沖縄弾圧である。

安倍政権は文字通り権力の総力を挙げて沖縄への弾圧を強めている。高江ヘリパッド建設には自衛隊法に違反してまで、民間業者請負の工事用重機を自衛隊ヘリを使って搬入した。辺野古の工事強行が中断しているが、この判決を受けて政府は直ちに工事の再開を目論んでいる。許すことはできない。

こうした緊迫した状況を目の当たりにして、本土の強力な闘いが求められている。私たちは真に沖縄の人々と連帯し、安倍政権の沖縄差別・弾圧を許してはならない。

東京全労協は数度の現地派遣を組織してきた。また平和フォーラムなどと共に現地闘争に参加してきた。そして、10月には東京全労協南部ブロックが20名規模の団を派遣する準備を進めている。

9月28日には下記の記集会在開催される。一人でも多く、組合員に参加を要請し、安倍政権の沖縄弾圧を許さない闘いに参加することを要請いたします。

9.28 日本政府による沖縄への弾圧を許さない集会

日時：9月28日(水) 18:30～ 集会後銀座デモがあります。

場所：日比谷野外音楽堂

主催：「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

※今後署名の取り組みが予定されています。署名への協力もお願いいたします。

9.28 日本政府による 沖縄への弾圧を 許さない集会

集会日時 **9月28日(水) 6:30PMから**

集会会場 **日比谷野外音楽堂**

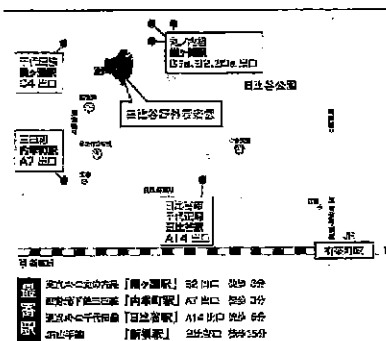
スピーカー



大城 信氏
(沖縄中核運動センター事務局長)



白藤 博之氏
(行政法学者)



デモ出発 **集会終了後**

……かかる沖縄県知事の行為が不作為の違法確認訴訟において、「故意又は看過しがたい過失のあるものとして不作為の違法がある」などと評価されるべきでないことは明らかである。したがって、本件では、不作為は違法と云えず、棄却されるべきである。原告は、本件紛争の本質を直視し、国地方係争処理委員会の決定を尊重して、協議により紛争の解決を図るべきである。
——沖縄県の答弁書(今年8月1日付)

主催：「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会
連絡先：沖縄一坪反戦地主会関東ブロック：090-3910-4140 / 沖縄意見広告運動：03-6382-6537 / ピースポート：03-3363-7561